

令和2年度職員採用選考試験（第2回）
獣医師 専門記述試験（R2.10.18）

= 課 題 =

○ 家畜衛生について

高病原性鳥インフルエンザは、国内においては、平成30年1月以降、農場での発生は確認されていませんが、国内で冬季において最も発生を警戒すべき家畜伝染病の1つと考えられています。

このことを踏まえ、次の質問に対し全て回答しなさい。

- 1 高病原性鳥インフルエンザの国内への侵入経路、農場での発生防止対策、発生時における検査、防疫措置について、次の言葉を全て含めて記述しなさい。
(営巣地、野鳥、飼養衛生管理基準、防鳥ネット、特定症状、簡易キット、防疫措置、遺伝子検査、疑似患畜、汚染物品、消毒、移動制限区域、発生状況確認検査、清浄性確認検査、焼却)
- 2 飼養衛生管理基準について
家畜の伝染性疾病の発生を予防するため、家畜の所有者が最低限順守しなければならぬ事項をまとめた飼養衛生管理基準が定められています。
鶏その他家きんに関する飼養衛生管理基準の順守事項を5つ記述しなさい。